News Release

2015 年 7 月 15 日

NEDO が行う研究開発型ベンチャーの事業化助成事業にて「合同会社ユーグレナＳＭＢＣ日興リバネスキャピタル」が認定 VC に決定しました

～投資先の研究開発型ベンチャー企業へ最大 7,000 万円が NEDO より助成されます～

株式会社ユーグレナインベストメント
ＳＭＢＣ日興証券株式会社
株式会社リバネス

株式会社ユーグレナインベストメント（本社：東京都港区、代表：永田 暁彦）、ＳＭＢＣ日興証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：久保 哲也）と株式会社リバネス（本社：東京都新宿区、代表取締役CEO：丸 幸弘）は、3社にて設立した「合同会社ユーグレナＳＭＢＣ日興リバネスキャピタル」（以下、ESL）が、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO）が行う「研究開発型ベンチャー支援事業／シード期の研究開発型ベンチャーに対する事業化支援」助成事業のベンチャーキャピタル（以下、認定VC）として認定されたことをお知らせいたします。なお、認定については7月9日にNEDOより発表が行われております。

本助成事業は、政府が認定VCを通じて、研究開発型ベンチャー企業による技術シーズを活用した事業化を助成する事業です。助成を希望する研究開発型ベンチャー企業は、認定VCによる出資決定を経て助成認定となり、事業化に必要な経費の85%を上限に最大7,000万円を助成金として受け、残りの経費を認定VCからの投資として受けることになります。

本助成事業の認定VCになることでESLは、投資先への投資金額の一部が助成されるため、ESLが運営するファンドの投資資金をより多くの有望なベンチャー企業に分散して投資できるようになります。ESLは今後も、日本の研究開発型ベンチャーの成長に寄与すべく、事業を推進してまいります。

詳細は以下の通りです。

研究開発型ベンチャーの事業化助成事業について

■助成事業名　研究開発型ベンチャー支援事業／シード期の研究開発型ベンチャーに対する事業化支援
■実施主体　国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）
■助成内容　NEDOは、認定VCが出資する研究開発型ベンチャーに助成金を交付します。
助成率は最大85%、助成額はベンチャー1社あたり最大7,000万円です。
■公募期間　2015年7月9日～2015年8月31日
■ESLが実施する内容
経済産業省所管の鉱工業技術（ロボティクス、AI、エレクトロニクス、IoT、クリーンテクノロジー、素材、医療機器、ライフサイエンス、バイオテクノロジー技術、航空宇宙等）に関わるベンチャー企業等の事業化助成事業における認定VCとして、助成認定を希望するベンチャー企業に対する出資検討を実施します。
■その他　NEDOからの発表等は以下です。
http://www.nedo.go.jp/koubo/CA3_100077.html
http://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100086.html

＜合同会社ユーグレナＳＭＢＣ日興リバネスキャピタルについて＞

2015 年 4 月に株式会社ユーグレナインベストメント、ＳＭＢＣ日興証券株式会社、株式会社リバネスの 3 社にて設立したベンチャーキャピタルです。このベンチャーキャピタルでは「次世代日本先端技術育成ファンド（通称：リアルテック育成ファンド）」を設立し、WEB 上のみで完結しない物理的な技術開発を伴うロボティクス、バイオ、アグリ、エネルギー、IoT 等の物理的な技術（＝リアルテック）を用いて事業展開を目指すベンチャー企業を「ヒト、モノ、資金」で支援し、育成していくことを計画しています。

以上